# 指定管理者制度導入施設の管理運営状況総合評価シート（令和4年度）

| 施設名 | 吹田市立子育て青少年拠点夢つながり未来館<br>青少年活動サポートプラザ | 所管部室課名 | 地域教育部　青少年室 |
|---|---|---|---|
| 所在地 | 吹田市山田西4丁目2番43号 | 設置年月日 | 平成23年(2011年)３月26日 |

## １　施設の概要

| | |
|---|---|
| (1)設置目的 | 青少年又は青少年団体が安心して学び、活動し、交流できる場を提供するとともに、その成長又は発展に応じた支援を行うことを目指す |
| (2)規模、開館日等 | 地上７階　地下２階建て鉄筋コンクリート造<br>敷地面積　２，３４８．３２㎡<br>建築面積　１，３１９．５０㎡<br>延床面積　７，５８５．４８㎡<br>休館日　　１２月２９日から翌年１月３日<br>開館時間　月曜日から土曜日　午前１０時から午後１０時まで<br>　　日曜日及び祝日　　午前１０時から午後６時まで |

## ２　指定管理者の概要

| | |
|---|---|
| (1)指定管理者 | 一般財団法人大阪市青少年活動協会・東京海上日動ファシリティーズ株式会社共同事業体 |
| (2)指定期間 | 令和４年(2022年)４月１日　～　令和９年(2027年)３月31日　（５年間） |
| (3)選定方法 | 公募（プロポーザル方式） |
| (4)指定管理者が行う業務内容 | 青少年活動サポートプラザの施設の使用許可及び制限に関する業務<br>施設の使用に関する業務<br>施設の使用料の徴収に関する業務<br>施設及び附属設備の維持管理に関する業務<br>青少年交流活動支援に関する業務<br>主催・共催等各事業の実施並びに支援に関する業務<br>施設使用者への利便性向上に関する業務 |

(5)指定管理者の収支

| | | 令和３年度 | | 令和４年度 | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | 計画 | 実施結果 | 計画 | 実施結果 |
| 収入 | 指定管理料又は利用料金 (円) | 60,036,000 | 60,036,000 | 82,038,000 | 82,038,000 |
| 収入 | 自主事業収入 (円) | 33,000 | 17,170 | 400,000 | 610,606 |
| 収入 | その他 (円) | | | | |
| 支出 | 管理経費 (円) | 60,069,000 | 60,012,145 | 82,339,000 | 82,143,968 |
| 支出 | 自主事業 (円) | | | 99,000 | 228,281 |
| 支出 | その他 (円) | | | | |
| 収支差額 (円) | | 0 | 41,025 | 0 | 276,357 |

## ３　施設の利用状況

| 利用状況を示す指標 | | 令和３年度 | | 令和４年度 | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | 計画 | 実施結果 | 計画 | 実施結果 |
| 1 | 施設利用者数（人） | 148,000 | 69,006 | 148,000 | 109,578 |
| 2 | 施設の利用件数（件） | 24,000 | 9,049 | 24,000 | 12,545 |
| 3 | 施設の利用率（%） | 70.0 | 61.0 | 70.0 | 66.0 |
| 4 | | | | | |
| 5 | | | | | |
| 6 | | | | | |
| 7 | | | | | |
| 8 | | | | | |

## ４　利用者ニーズの把握の状況

| | |
|---|---|
| (1)把握方法 | ・年２回の利用者懇談会の開催<br>・利用者アンケートの実施（通年）<br>・窓口での利用者との直接対話 |
| (2)把握結果 | 主な意見は以下のとおりです。<br>①学習室の利用時に毎回住所等を記入するのが大変。<br>②調理室の食器が古い。<br>③スタジオ入室時に部屋が暗い。 |
| (3)結果を受けての対応状況 | ①学習室の利用者に登録カードを発行し、受付時の記入事項を省略しました。<br>②調理器具や食器を新調しました。（ホットプレート、木のお皿、コーヒーメーカー）<br>③スタジオにセンサーライトを導入しました。 |

## ５　管理運営状況に対する評価

| 項目 | 評価 |
|---|---|
| (1)市民の平等な利用の確保 | ・使用許可については、迅速かつ適切に行っており、平等な利用が確保されています。<br>・ホームページを活用して施設紹介やイベント等のお知らせを行い、誰もが容易に情報を得ることができるようにしています。<br>・災害時における臨時休館の際には、直近の利用者に電話連絡を行うなど、丁寧に対応しています。 |
| (2)施設の効用の発揮 | ・貸室利用者アンケートを集計・分析し、その結果を職員スタッフで共有した上で、サービスの向上に活用しています。<br>・調理室の利用促進のため、実際に調理室で作った料理の写真を掲示し、調理室を利用したことがない方にも興味をもってもらうきっかけづくりに努めています。 |
| (3)管理を安定して行う人員、資産その他の経営規模及び能力 | ・総括責任者としてマネージャーを配置し、どの職員も他の業務が遂行できるようマルチスタッフ化しています。また、スタッフ研修を計画的に実施することで、人材育成を進め、将来にわたって安定的な運営を目指しています。<br>・故障等、緊急時の対応においてもバックアップ体制が構築されています。また、緊急時の対応マニュアルが整備されています。 |
| (4)施設の管理経費の縮減 | ・不要な電球の間引きや雨量に合わせた散水栓の水量調節など、節電、節水に努めています。<br>・小規模修繕については安全上問題がない限り、業者委託せず、職員スタッフで実施しています。 |
| (5)その他 | ・施設の基本コンセプトである「であう場、はじまる場、ひろがる場」をテーマとした事業を企画し、人とのつながりの輪を広げることを意識した事業を実施できています。 |

| | |
|---|---|
| (6)総合評価 | 指定管理者のノウハウを活かして、満足度の高いイベントを実施しています。また、スモークフリーや環境課題などに関する情報発信については、他部署と連携して青少年に分かりやすく伝える工夫を行っていました。<br>利用者からの要望を真摯に受け止め、柔軟に対応している点については特に評価できます。ホームページの改修やツイッターでの情報発信など、さらなる利便性向上のための取り組みに努めてください。 |